

学 校 長 殿  
英語科教諭 殿  
英語教育関係者殿  
同友会会員 殿

ELEC 同友会英語教育学会会長 本多 敏幸  
ワークショップ実行委員長 中村 隆  
実行副委員長 高杉 達也

## 第 22 回教科書著者による小・中・高教科書指導法ワークショップのお知らせ

時下、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

ELEC 同友会英語教育学会では、『教科書著者による小・中・高教科書指導法ワークショップ』を下記の要領で開催いたします。今回も対面+オンラインのハイブリッド開催を計画しております。昨年 11 月の研究大会で本学会は 30 周年を迎えることができました。これも全国の会員の皆さまのご支援のお蔭と心より感謝申し上げます。中学校検定教科書も改訂を控えています。今回も充実したプログラムを用意できたと自負しております。新年度に向け、授業準備のアイデアを得る絶好の機会となります。ぜひ、多くの方々にご参加いただけますようご案内申し上げます。

### 記

1. 日時：2025 年 3 月 30 日（日）10：30～16：40（10：00 受付開始）
2. 会場：明治学院大学（白金キャンパス 本館 3 階）  
対面+オンライン（Zoom）のハイブリッド開催  
住所：〒108-8636 東京都港区白金台 1-2-37  
南北線・都営三田線「白金台」または「白金高輪」下車、徒歩 7 分、  
JR 品川駅、目黒駅から都営バス（乗車 6 分）「明治学院前」下車、徒歩 1 分
3. 主催：ELEC 同友会英語教育学会
4. 協賛：本学会 HP にて順次掲載予定
5. 参加申込及び参加費：



- ◆ 本学会の HP からお申し込みください（オンライン参加の「会員」は申込不要）。
  - ◆ 参加申込 ⇒ 学会 HP (<http://elecfriends.com/>) (右下の QR コードから学会 HP にアクセスできます)  
\* オンライン参加は対面参加と視聴できる情報等に差が出ることをご了承ください。
  - ◆ 申込期間は、**3月1日（土）～3月25日（火）**となります。（先着順）
- <会員> 参加費は無料（2024 年度の会費 5,000 円が未納の方はお振込みください）
- <一般> 参加費は 2,000 円（非会員として本ワークショップのみの参加）  
※ 会員登録（年会費 5,000 円）により、本ワークショップへの参加は無料になります。  
また、今回の登録により、2025 年度の会員資格が得られます。  
新規の会員申込は学会 HP より行ってください。
- <学部学生> 参加費 500 円（非会員として本ワークショップのみの参加）



### ■参加費・年会費のお振込み■

- みずほ銀行九段支店 ● (普) 1700545
- 口座名：ELEC ドウユウカイエイゴキョウイクカツカイジム ● 振込手数料はご負担ください

※ 参加申込登録および参加費・年会費のお振り込みは **3月25日（火）** が期限となります。

### 6. 小・中・高別教科書指導法ワークショップ講師（敬称略）

- 【小学校】 根本孝女（大阪府高石市立取石小学校） 相田眞喜子（田園調布雙葉小学校・東京学芸大学）  
東仁美（聖学院大学）
- 【中学校】 岡崎伸一（熊本大学・明星大学） 阿野幸一（文教大学） 中島真紀子（筑波大学附属中学校）
- 【高校】 津久井貴之（群馬大学） 布村奈緒子（ドルトン東京学園中等部・高等部）  
中野達也（駒沢女子大学）

7. プログラム (タイトル、講師、発表の順番は変更になることがあります)

(1) 開会のあいさつ・諸連絡 (10:30~10:40) 会長 本多敏幸 (都留文科大学 ほか)

(2) 小・中・高別教科書指導法ワークショップ

日曜で学食利用はできませんが、正門前にローソンがございます (ゴミはお持ち帰りください)

		講師	講座タイトルと内容
講座① 10:45   11:45	小学校	根本孝女	「Flat Me : 紙人形とともに届ける思い~必然性のある読み・書きの活動~」 小学生が紙人形に自分を投影し、遠く離れた場所の小学生や大学生と手紙交流で行った「読む・書く」の言語活動をご紹介します。児童が惹き込まれる設定と仕掛けが詰まったワクワク交流体験もさせていただきます。
	中学	岡崎伸一	「教科書を開く前に大切にしたいこと~小中接続を意識して~」 教科書の本文を扱う前の生徒の基礎力を築くリテラシー指導について考えます。特に小中の学びの連続性を意識し「中1ギャップ」を解消する仕掛けづくりを共有します。
	高校	津久井貴之	「ツールを活用した英語の指導・支援について」 生徒が添削・翻訳・生成 AI ツールを活用する授業展開のアイデアと教師に求められる役割について指導事例を用いながら皆さんと考えます。
講座② 13:00   14:00	小学校	相田眞喜子	「小学校で「読むこと」の土台を作る準備体操」 「読むこと」の指導については、どこまで?どんな風に?と悩みがつきません。子ども達の持っている力を活かして読む力を育むために、子ども達と指導者がやり取りするときの英語の音を大切にしながら、気づきを促す方法を考えます。
	中学	阿野幸一	「生徒の想像力を活用して教科書本文の内容理解を深めましょう」 教科書本文を単語や文法を学ぶためだけに使っていないのはもったいないですね。登場人物の気持ちを考えたり、行間からメッセージを読み取ったりすることで、内容理解を深める具体例を参加の皆さんと考えてみます。
	高校	布村奈緒子	「「論理表現」の授業でスピーキングからライティングへ~流暢さと正確さの両立」 「論理表現」の授業で、Accuracy (正確さ) と Fluency (流暢さ) をバランスよく伸ばしませんか? 本ワークショップでは、スピーキングを起点に論理的なライティングへとつなげる実践的なアプローチをご紹介します。「論理表現Ⅰ」では正確性を意識したペアワークからライティングへ発展させる方法を、「論理表現Ⅲ」ではスピーキング活動を通じて思考を整理し、結束性や一貫性を高めたライティングへとつなげる指導法をお伝えします。
講座③ 14:10   15:10	小学校	東仁美	「小学校英語で listening stamina を高める」 教科書で listening stamina (耳のスタミナ) を高める方法を考えます。3分の Story を子どもたちがどのように理解しようとしているかを体験しましょう。
	中学	中島真紀子	「教科書本文を「話す」「書く」の活動につなげる工夫」 教科書本文が、生徒の「生きた言葉」に繋がるワクワクするような活動を一緒に考えてみませんか? 音読で終わらず、生徒が教科書で学んだ表現を活用できる活動をご紹介しますと思います!
	高校	中野達也	「検定教科書をとことん使う!」 教師はシェフ。素材を吟味し、それに合わせた下準備をし、味付けをし、最高の料理を作り上げます。その素材が教科書です。教科書をとことん使ってなにができるのか? レシピをご紹介しますと共に、一緒に考えます。

(3) パネル・ディカッション (15:20~16:30) 「英語の授業で大切にしたいこと」

コーディネーター: 工藤洋路 (玉川大学)、パネリスト: 宮崎太樹 (日野市立日野第一中学校)、高瀬ひとみ (都立白鷗高等学校附属中学校)、笹生綾子 (都立日比谷高等学校)

内容: この10年間で秋の研究大会において授業ビデオを公開してくれた3名の先生の授業実践を振り返りながら、英語の授業で何を大切にしていくなかを議論します。

(4) 閉会のあいさつ (16:30~16:40) 理事長 金枝岳晴 (東京学芸大学附属竹早中学校)

8. 問い合わせ先: 実行委員長 中村隆 (都留文科大学非常勤) workshop20250330@elecfriends.com

◆ 今後のプログラム変更や本学会の情報は学会ホームページ (<http://elecfriends.com/>) をご覧ください。